



天文資料

2022年 11月号

令和4年度 第8号 (11月号)

令和4年10月26日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<皆既月食に注目！>

11月の宵空には、夏から秋の序盤

にかけて見頃を迎えた土星と木星が

引き続き目立っています。夜が更けて

くと南西に傾く二つの惑星に代わ

って、火星が頭上高くまで昇ってきま

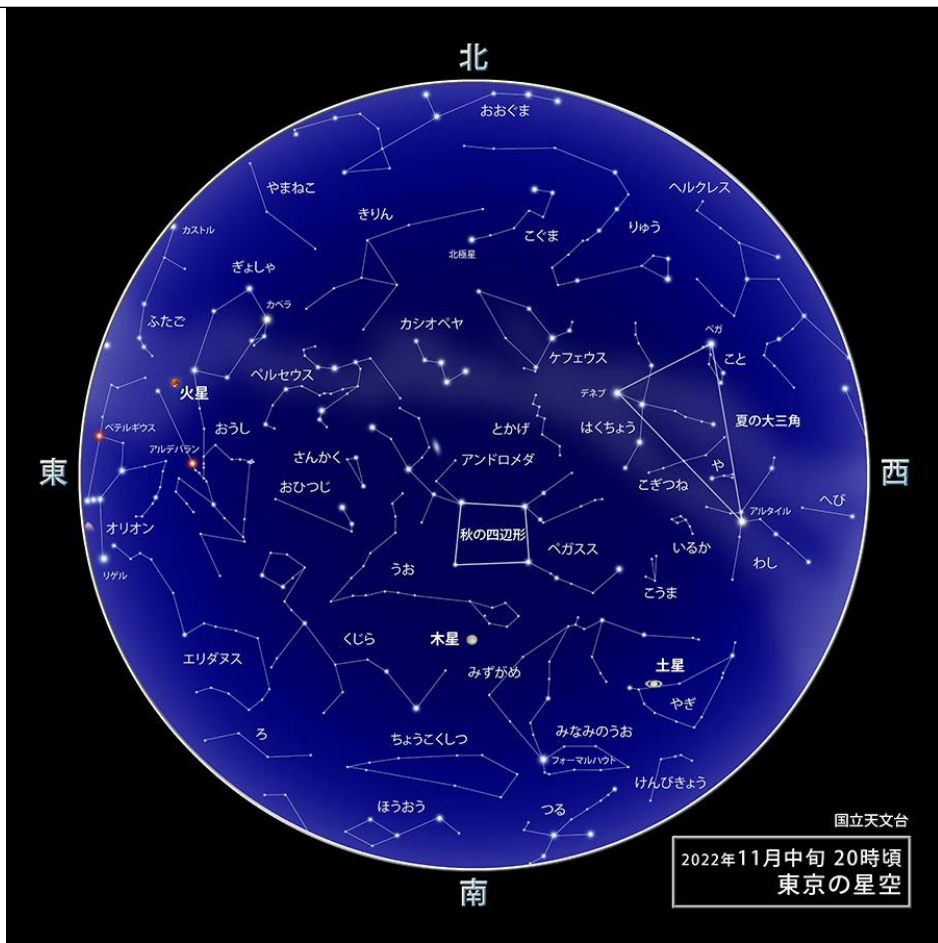
す。12月の最接近を控え、ぐんぐん

明るさを増していく赤い輝きが際立ち

ます。11月に最も注目したい現象は

8日に起こる皆既月食です。日本全国

で欠け始めから欠け終わりまでを見



国立天文台

2022年11月中旬 20時頃
東京の星空

ることができます。月食の最中には天王星食も起こります。皆既食で赤銅色になった月の向こうに天王星が隠れる様子の観察にも挑戦してみたいところです。

- 1日 上弦
- 3日 文化の日
- 7日 立冬 (太陽黄経225度)
- 8日 満月/皆既月食
- 13日 おうし座流星群が見ごろ
- 16日 下弦
- 18日 しし座流星群極大
- 22日 小雪 (太陽黄経240度)
- 23日 勤労感謝の日
- 24日 新月
- 30日 上弦



天体観望会のお知らせ

12月3日(土)18:00~(11月19日(土)9:00から受付開始)

12月10日(土)18:00~(11月26日(土)9:00から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員40名

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円